



謹賀新年



令和4年 年頭のごあいさつ

明けましておめでとうござい
ます。皆さまにおかれましては、健
やかに新春をお迎えのこととお喜
び申し上げます。また、新型コロ
ナウイルス感染症が長期化する
中、日ごろの感染症対策をはじめ、
市政各般にわたり、格別のご理解
とご協力を賜り、厚く御礼を申し
上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルス
感染症の感染拡大により、私た
ちの日常生活や社会経済活動が大
きな影響を受けた1年でありまし
た。特に、東京オリンピック・パ
ラリンピックが開催されているさ
なかに発生した「第5波」は、新
規感染者数が過去最多を記録する
など深刻な状況をもたらしました
が、この間にワクチン接種が進み、
現在、県内はもとより全国的に落
ち着きを見せています。徐々に日
常生活が取り戻されてはいるもの
の、新たな変異株の伝播が懸念さ
れており、新型コロナウイルス感
染症が消滅したわけではありませ
ん。今後も国や社会の動向を注視
しながら、3回目のワクチン接種
の安全かつ円滑な実施をはじめと
する感染症対策や、市民生活・経

済対策に必要な政策を展開し、皆
さまの命と暮らしを守ることを最
優先とした市政運営に取り組んで
まいります。

昨年4月、本市麻生地区が過疎
地域に指定されました。人口減少
や少子高齢化の進展などの社会情
勢が、本市は他の地域と比較して
厳しい状況にあります。地域づ
くりや地域運営のあり方を抜本的
に見直すことで、これら社会課題
を克服してまいりたいと考えてい
ます。そのために必要な取り組み
として、コロナ禍を契機に急速に
進展しているデジタル技術を活用
し、行政サービスや生産性の向上、
働く場の確保、市内外への魅力発
信などを強化することで、まち
づくりのデジタルトランスフォー
メーションを推進し、持続可能な
地域とその活性化を図ってまいり
ます。

また、近年、激甚化する自然災
害や先に述べた行政サービスの向
上への確に対応するためには、庁
舎建設についても進めてまいらな
ければなりません。引き続き、市
民の利便性に配慮し、安全と安心
な暮らしを支える新庁舎建設に取

り組んでまいります。

今年も「寅」には、春の
草木が伸び、新しい成長の礎とな
る意味も含まれています。医療、
福祉、教育など、あらゆる分野に
おいて、市民の皆さまが安全で安
心して暮らすことのできる礎を築
き「笑顔で住み続けたいまち、行
方」の実現に向けて、着実に施策
や事務事業を実施してまいります
ので、一層のご理解とご協力をお
願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感
染症の1日も早い終息と、今年が
皆さまにとりまして、素晴らしい
年となりますよう、心からお祈り
申し上げます。



まちの持続可能な成長に向けて

行方市長 鈴木 周也

笑顔で住み続けたいまち、行方

明けましておめでとうございませぬ。

市民の皆さま方におかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、本市の議会活動に対し、皆さまのご理解と温かいご支援、ご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が世界的に大きな脅威をもたらし、市民生活や社会・経済活動に大きな影響を及ぼしました。

本市では、国・県と連携し、感染防止策の有効手段であるワクチン接種を、希望者に対して2回、順調に進めることができました。行方市議会でも、飛沫拡散防止策として、発言席にアクリル板を設置するとともに、マスクの正しい着用をするなど、感染拡大防止に取り組んできたところでございます。

また、感染防止策を徹底して開催された東京2020オリンピック・パラリンピックが、私たちに多くの感動を残してくれたこと

や、夏まで増加傾向にあった感染者数が、現在は急激に減少傾向に転じるなど、明るい兆しも見えてきました。

しかし、新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株の出現など、新たな不安はありますが、私たちは、市民の皆さまと一体となつて、必ずこの危機を乗り越えられると信じ、新しい生活様式を取り入れた考え方や、社会を目指していかなければなりません。

このような中で新たな年を迎え、行方市議会では、これまで以上に市民の皆さまの声を真摯に受け止め「笑顔で住み続けたいまち、行方」の実現に向けて、引き続き取り組んでまいります。

そして、さらに市民の皆さまに分かりやすい議会、開かれた議会を目指し、議会だよりの発行や防災対応型エリア放送による議会ライブ中継、インターネットによる録画中継の配信など、議会をよりご理解いただくための情報発信や、市民の皆さまのご意見をお聞きすることを積極的に努めてまいります。

今後、議会の機能強化と充実、

運営の改善等を推進するとともに、今なお、人口減少・超高齢社会が進行する中、財政収入の減少などにより一層厳しい財政状況を注視しながら、市民生活の向上のため、施策の優先順位を明らかにし、真に必要なとされる施策を精査してまいりますので、市民の皆さまのさらなるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして、幸多い年となりますことを心から祈念し、新年のごあいさつといたします。



皆さまにとって身近な、開かれた議会の実現を目指して

行方市議会議長 岡田 晴雄